

大威徳明王像 室町時代 三重県指定文化財 津観音大宝院蔵



企画展

津観音大宝院の 歴史と美術

— 新指定文化財を中心に —

◇主催／石水博物館

◇特別協力／津観音保存会

2015

3.13  5.17 

※4月21日(火)から一部展示替

◆開館時間／10時～17時(入館は16時30分まで)

◆休館日／毎週月曜日(但し祝日の場合は翌日:5月4日(月・祝)は開館、7日(木)は休館)

◆入館料／一般500円[400円]・学生300円(高校生以上)※[]内は20名様以上の団体料金

津観音大宝院の歴史と美術

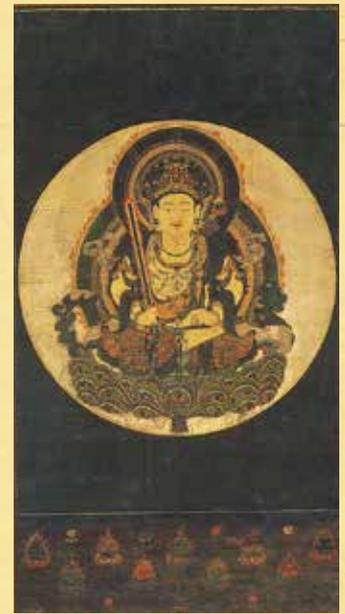
—新指定文化財を中心に—

※図版はすべて津観音大宝院蔵

※前期/3月13日(金)~4月19日(日) 後期/4月21日(火)~5月17日(日)

「津の観音さん」と親しまれ、古くより多くの信仰を集めてきた津観音(恵日山観音寺)大宝院は、津市大門にある真言宗の古刹です。津観音の歴史は和銅2年(709)にまで遡ると伝わり、1300年もの間庶民の心のよりどころとしてあり続けてきました。大宝院はその本坊で、文安元年(1444)に開創し、長い歴史とともに貴重な文化財が、歴代院家によって引き継がれてきました。

本展では、近年三重県および津市の文化財指定を受けた寺宝を中心に、同寺に伝わった貴重な密教美術をはじめ、地元津に関係が深い歴史資料、近世絵画や工芸、茶道具などを公開します。



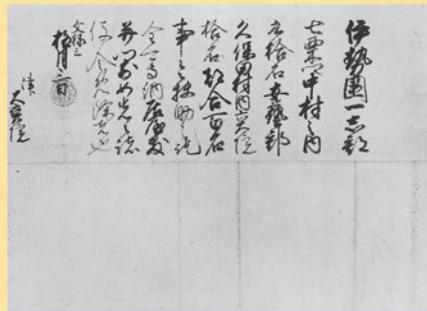
虚空藏菩薩像 南北朝時代 三重県指定文化財 (前期展示)



弘法大師像 鎌倉時代 三重県指定文化財(後期展示)



諸夷職貢図(部分) 明時代



豊臣秀吉朱印状 文禄三年極月三日付 桃山時代 津市指定文化財(後期展示)



色絵 楼閣山水図脚付八角皿 古九谷様式 江戸時代

ギャラリートーク

●日 時:4月19日(日)、5月2日(土)
14時から30分程度

岩鶴密雄氏(津観音大宝院院家・当館理事)が展覧会をご案内します。

※申し込みは不要。当日14時までに石水博物館受付前へお越しください。
※参加費は無料ですが、当日の入館料が必要です。

次回展覧会

石水博物館40周年記念
所蔵名品展 I 一川喜田半泥子編一
会 期:2015年5月22日(金)
~7月12日(日)

展示替休館

2015年5月18日(月)
~21日(木)



交通アクセス

- JR・近鉄津駅東口より三重交通バス(久居駅方面行)にて15分、「青谷口」下車徒歩8分
- 近鉄久居駅西口より三重交通バス(津駅方面行)にて10分、「青谷口」下車徒歩8分
- JR阿漕駅より徒歩12分
- お車をご利用の方

【津市街から】国道23号線「大倉」交差点を県道776号線(久居方面)へ。JRの踏切を越え、約200m 先岩田池手前の細い道(角に緑の看板あり)を左折、約300m 先左側。(駐車場 15台)

公益財団法人 石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18
【TEL】059-227-5677 【FAX】059-213-5789
<http://www.sekisui-museum.or.jp/>

企画展《津観音大宝院の歴史と美術—新指定文化財を中心に—》

平成27年3月13日(金)～5月17日(日)

出品目録

第1展示室

I 仏教美術					
	指定	作品名および作者	員数	時代	展示期間
	1	両界曼荼羅図	双幅	江戸時代	前期
	2	尊勝曼荼羅図	一幅	室町時代	後期
	3	◎ 愛染明王像	一幅	室町時代	後期
	4	不動明王像	一幅	室町時代	後期
	5	◎ 虚空蔵菩薩像	一幅	南北朝時代	前期
	6	◎ 大威徳明王像	一幅	室町時代	通期
	7	◎ 弘法大師像	一幅	鎌倉時代	後期
	8	釈迦十六善神像	一幅	南北朝時代	前期
	9	◎ 「十二天像」のうち	四幅のうち	室町時代	
9の1		「火天・帝釈天・伊舎那天」	一幅		前期
9の2		「梵天・毘沙門天・風天」	一幅		後期
	10	「刺繍 十六羅漢像」のうち	十六幅のうち	明時代	
10の1		第八 伐闍羅弗多羅尊者	一幅		前期
10の2		第十一 囉怛羅尊者	一幅		後期
	11	千手陀羅尼經	一卷	平安時代後期	前期
	12	金光明最勝王經断簡	一幅	奈良時代	前期
	13	紺紙金銀泥法華經断簡	一幅	南北朝時代	後期
	14	紺紙金銀泥法華經	八巻のうち	南北朝時代	後期
II 歴史資料					
	指定	作品名および作者	員数	時代	展示期間
	15	○ 「女房奉書」のうち	九通のうち	室町時代	
15の1		後柏原天皇女房奉書	一通		前期
15の2		後奈良天皇女房奉書	一通		前期
15の3		後奈良天皇女房奉書	一通		後期
	16	○ 「大宝院院家関係文書」のうち	二十二通のうち	室町時代	
16の1		後花園天皇綸旨	一通(卷子)		前期
16の2		伝後柏原天皇勅額	一通(卷子)		後期
	17	後柏原天皇宸翰(和歌懐紙)	一幅	室町時代	後期
	18	○ 「醍醐寺関係文書」のうち	十三通のうち	室町時代	
18の1		権大僧都長慶言上状案	一通		前期
18の2		空海七百年忌曼荼羅供職衆交名写	一通		後期
	19	○ 「大宝院寺領関係文書」のうち	三冊五通のうち	桃山～江戸時代	
19の1		伊勢国安芸郡窪田幡多寺屋敷門前御檢地帳写	一冊		前期
19の2		伊勢国一志郡七栗内中村郷上津前檢地帳	一冊		後期
19の3		豊臣秀吉朱印状	一通(卷子)		後期
19の4		片桐且元等連署書状(分部左京宛)	一通(折紙)		前期
19の5		徳川秀忠朱印状	一通(卷子)		後期
19の6		徳川家光朱印状	一通(卷子)		前期
	20	○ 「一通文書」のうち	二通	桃山時代	
20の1		羽柴秀吉書状	一通(折紙)		前期
20の2		羽柴秀吉朱印状	一通(折紙)		後期
	21	国府阿弥陀像江戸出開帳図	一卷	江戸時代	前後場面替え
	22	葵紋入り長持ち	一点	江戸時代	通期
	23	鶏文磬	一面	江戸時代	通期
	24	豊臣秀吉像 土佐光孚筆	一幅	江戸時代	前期
	25	徳川家康像 伝狩野山楽筆	一幅	江戸時代	前期
	26	藤堂高虎像	一幅	江戸時代	後期
	27	本居宣長像 鈴木英仲筆 長井美濃賛	一幅	江戸時代	後期
参考		『伊勢参宮名所図会』	五巻七冊	寛政9年(1797)刊	通期

第2展示室

Ⅲ 茶の湯と美術

指定	作品名および作者	員数	時代	展示期間
28	諸夷職貢図	一巻	明時代	前後場面替え
29	老梅に鳩・松に尾長図 狩野常信筆	双幅	江戸時代	前期
30	邵雍・羿図 松花堂昭乗筆・自賛	双幅	江戸時代	後期
31	白衣観音像 狩野探幽筆	一幅	江戸時代	前期
32	鶉図 住吉具慶筆	一幅	江戸時代	後期
33	「千歳春」 慈雲飲光筆	一幅	江戸時代	前期
34	「常瑜伽」 慈雲飲光筆	一幅	江戸時代	後期
35	和漢朗詠集切 伝世尊寺行能筆	一幅	鎌倉時代	前期
36	「燭」 白隠慧鶴筆	一幅	江戸時代	後期
37	千利休書状	一幅	桃山時代	前期
38	江月宗玩書状	一幅	江戸時代	後期
39	古田織部書状	一幅	桃山時代	前期
40	金森宗和書状	一幅	江戸時代	後期
41	小堀遠州書状	一幅	江戸時代	前期
42	松平不昧書状	一幅	江戸時代	後期
43	双鶴図 藤堂高潔筆・藤堂高猷賛	双幅	明治時代	前期
44	墨梅図 藤堂高兌筆	一幅	江戸時代	後期
45	桃花蜘蛛網図 藤堂高潔筆	一幅	江戸時代	後期
46	古銅花入	一口	江戸時代	通期
47	白磁劃花 花卉文碗	一口	明～清時代	通期
48	大丸釜 辻与次郎作	一口	桃山時代	通期
49	黒茶碗 仁阿弥道八作	一口	江戸時代	通期
50	雪中松画透鉢 仁阿弥道八作	一口	江戸時代	通期
51	桐蒔絵中次「藤重」針描銘	一合	江戸時代	通期
52	青花 花鳥図寸切香合 景德鎮窯	一合	清時代	通期
53	堆朱 楼閣人物図香合	一合	江戸または清時代	通期
54	色絵 楼閣山水図脚付八角皿 古九谷様式	一枚	江戸時代	通期
55	赤絵 龍文鉢 安東焼	一口	江戸時代	通期

※◎＝三重県指定文化財 ○＝津市指定文化財

※参考資料(石水博物館蔵)以外はすべて「津観音大宝院蔵」

所蔵品展《川喜田半泥子の作品と季節の館蔵品》
平成27年3月13日(金)～5月17日(日)
出品目録

第2展示室

番号	作品名	作者	窯・材質など	備考
1	井戸手茶碗 銘「はしら暦」	川喜田半泥子	千歳山窯	
2	井戸手茶碗 銘「ひばり」	川喜田半泥子	千歳山窯	
3	伊勢湾眺望図(いせの海～)	川喜田半泥子筆・自賛	紙本墨画淡彩	
4	粉引手茶碗 銘「夕立」	川喜田半泥子	千歳山窯	
5	御所丸風茶碗	川喜田半泥子	千歳山窯	
6	井戸手茶碗 銘「おぼろ」	川喜田半泥子	廣永窯	
7	志野茶碗 銘「おらが秋」	川喜田半泥子	廣永窯	
8	石楠花図(鳥うちの～)	川喜田半泥子筆・自賛	紙本墨画淡彩	
9	志野茶碗 銘「かりがね」	川喜田半泥子	廣永窯	
10	織部黒茶碗 銘「暗香」	川喜田半泥子	千歳山窯	藤田コ
11	唐津手茶碗 銘「薄氷」	川喜田半泥子	千歳山窯	
12	黒茶碗 銘「無茶太郎」	川喜田半泥子	千歳山窯	
13	鯉のぼり図(わか楓～)	川喜田半泥子筆・自賛	紙本墨画淡彩	寄託作品
14	焼締茶碗 銘「さび柿」	川喜田半泥子	千歳山窯	
15	灰釉茶碗 銘「由布」	川喜田半泥子	千歳山窯	
16	片身替茶碗 銘「布袋和尚」	川喜田半泥子	千歳山窯	
17	鼠志野茶碗 銘「一トめぐり」	川喜田半泥子	廣永窯	
18	千歳山と半泥子図	川喜田半泥子筆・自賛	紙本墨画	藤田コ
19	白掛茶碗 銘「白蔵主」	川喜田半泥子	千歳山窯	
20	灰釉縮れ砂金袋水指 銘「若水」	川喜田半泥子	廣永窯	

山里茶席内

番号	作品名	作者など	窯・材質など	展示期間
21	鳥道無跡	川喜田半泥子筆	紙本墨書	藤田コ
22	旅枕花入	川喜田半泥子	千歳山窯	
23	朝鮮唐津水指	川喜田半泥子	千歳山窯	
24	刷毛目茶碗 銘「鮑」	川喜田半泥子	廣永窯	

※展示作品、展示期間が変更になる場合があります。

※藤田コ＝平成23年寄贈の「藤田等風コレクション」